

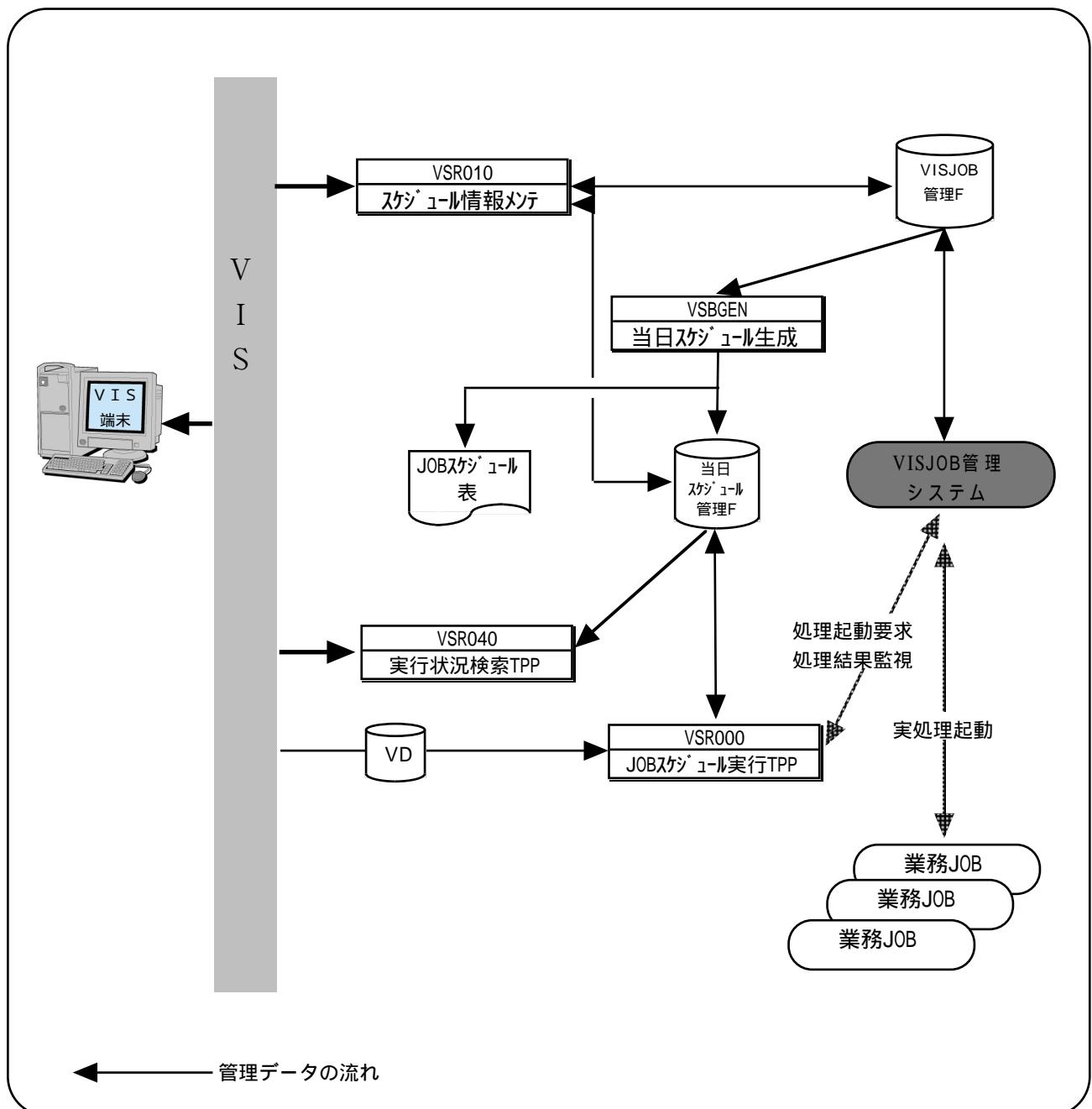
VISJOB自動運転システムのご紹介

「VISJOB自動運転システム(Avecs/VS)」は、予め登録されたJOBネットワーク及びスケジュール情報に基づき、VISJOB管理システム(AVECS/VJ)配下のJOBの自動運転を行なう事を目的としています。

JOBネットワーク情報はJOB毎に先行JOB(最大8個)を指定していくことにより構築されます。

JOBスケジューリングはJOB毎に日付,曜日,イベントといったスケジュール条件を設定しておくことにより自動的に行われます。

1. システム構成図



2. 各種機能と特徴のご紹介

- a. JOBネットワークや、カレンダー情報は複数設定可能です。又、JOB毎に開始時刻等の起動時チェック条件も指定可能なので、それらを任意に組み合わせる事により、フレキシブルな自動運転環境を構築出来ます。
- b. 構築した自動運転環境から、判りやすいJOBスケジュール表が出力されるので、一目でJOBネットワークやその日のスケジュール状況を確認することが出来ます。
- c. 当日の自動運転の為の情報は、基本となる情報とは別のファイルに格納されます。従って、当日スケジュール情報メンテナンス処理をVIS画面にて行なえば、その日になって発生したイレギュラルな事態にも基本情報を変更することなく、迅速に対応出来ます。
- d. JOBネットワーク毎にJOBの実行状況を検索出来ますので、自動運転の進捗状況や異常終了しているJOBの有無を一目で確認可能です。
無論、VISJOB管理システムの提供している検索画面も全て使用可能です。
- e. VISJOB管理システムのJOB稼働実績取得機能を利用することにより、自動運転対象JOBあるいはJOBネットワークに関する各種評価・分析が可能です。

3. 運用イメージ

a. 自動運転情報の登録

以下のVIS画面で、JOB毎に自動運転情報(スケジュール情報とJOBネットワーク情報)を登録します。JOBネットワーク情報は各々のJOB毎に先行JOBを指定して行くことにより構築されます。

VSR010 *** J O B タイム情報メンテナンス *** 01-01-23 19:54:42

処理=> R: [JOBID]:読み W: [JOBID]:書き D:削除 A:次画面
H:次位置付 9:終了 ([]内は省略可能)

J O B I D : UU_ZDE2	先頭J O B I D : UU_DSV_START				
J O B 名称 ライダ名 サブライダ名	在直日次最終処理2 在直日次最終処理2 (省略すると既定値) (省略するとJOBID)				
J O B カーネルCD UVK	夜間日延べ処理 後続起動区分 (I:異常時も起動する)				
起動時刻	マニフェスト起動 Y (Y:許可 N:禁止)				
J O B 種別	相当者 川村				
● J O B スケジュール情報	使用カレンダー				
非稼働日処置	停止対象JOB				
起動日付-> 土日数->	繰越区分 (Y:次回タイムラグ繰越)				
起動端日-> ACT->	起動端日-> A S M T W T F S ACT-> Y				
起動イベント	• (Y, Nに続けて土日数も入力可能)				
イベント名 ACT	イベント名 ACT	イベント名 ACT	イベント名 ACT	イベント名 ACT	イベント名 ACT
緒処理日	緒処理翌日	セーブ停止			
● J O B ネットワーク情報 (先行 J O B を指定する。)					
UU_ZDSV					

b. 自動運転情報の確認

次に以下の画面より、スケジュールの仮生成を行なうと後述するJOBスケジュール表が出力されますので、それで登録情報の妥当性を確認します。

VSR030T *** 当日スケジュール情報生成 *** 01-01-23 19:56:17

処理=> Y
T:仮生成 G:生成
9:終了

●スケジュール生成単位
生成単位 S (C:カレンダー S:先頭JOBID A:全一括)
カレンダー識別
先頭JOBID UU_DSV_START D S V処理S T A R T

生成日付 (省略するとシステム日付)

●イベント指定
イベント名 FLG イベント名 FLG
緒処理日 緒処理翌日
セーブ停止

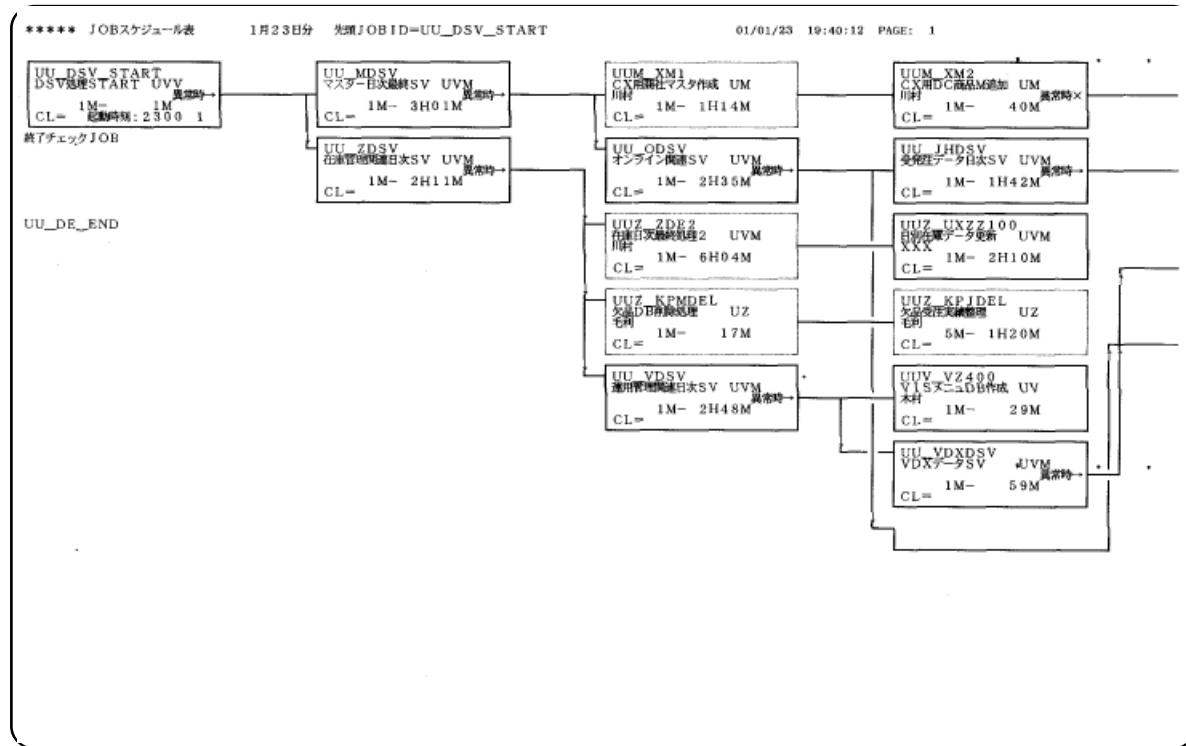
* 1:該当する

上記の条件にてスケジュールの仮生成を行いますか？ Y/N

c. 自動運転の開始

まず、当日分のスケジュールを生成しスケジュール表を出力します。

これは上記b.の画面からも行なえますが、一般的には当日の朝か、前日の内に専用のバッチJOBにて一括して生成しておく事になります。



生成したスケジュールを微調整したい場合は、

上記a.の画面と類似した当日スケジュールメンテナンス画面を用います。

次に、コンソールコマンドにて実際の自動運転を開始させます。

無論これもバッチ処理内から自動的に行なうことが可能です。

d. 自動運転進捗状況の確認

以下のVIS画面にて、JOBネットワーク毎の進捗状況を確認可能です。

VSR040* *** J O B スケジュール実行状況検索 頁No 3 01-01-23 19:57:17											
処理=> ■		R: [先頭JOBID]:読み 0:再表示 1:[頁No]:改頁 F:次イ位置付 7:操作説明 9:終了									
先頭JOBID : UU_PMNET											
● J O B 実行状況一覧											
No	生起No	J O B I D	K 開始日時	終了日時	処理状況	STEP/STS[C]					
7	X008458	UUE_HJ_164	V 0123 1643	0123 1647	正常終了	DONE W					
7	X009755	UUS_R2HAK774	V 0123 1946	0123 1948	正常終了	DONE 0					
8	X006869	UUH_DMV_P3	V 0123 1504	0123 1504	正常終了	DONE Y					
8	X009719	UUS_W_CHECK5	V 0123 1936	(0123 2042)	実行中	N2N3_ST 2					
8	X006970	UUE_HJ_173	V 0123 1731	0123 1733	正常終了	DONE W					
8	X009758	UUK_TR23SAVE	V 0123 1948	(0123 2052)	実行中	VIBSTART 0					
9	X006886	UUH_HK_P3	V 0123 1506	0123 1513	正常終了	DONE 0					
9	X007036	UUE_HJ_P5	V 0123 1514	0123 1521	正常終了	DONE W					
9		UUS_W_CHECK6			未処理						
9	X009523	UUE_HJ_190	V 0123 1903	0123 1905	正常終了	DONE W					
10	X007845	UUH_DMV_P4	V 0123 1603	0123 1604	正常終了	DONE Y					
10	X009686	UUI_DWFHAXJSK	V 0123 1931	0123 1932	正常終了	DONE R					
11	X007867	UUH_HK_P4	V 0123 1604	0123 1609	正常終了	DONE 0					
11	X007868	UUE_HJ_P6	V 0123 1604	0123 1612	正常終了	DONE W					
12	X008738	UUH_DMV_P5	V 0123 1703	0123 1703	正常終了	DONE Y					
13	X008747	UUH_HK_P5	V 0123 1703	0123 1705	正常終了	DONE 0					

4. 使用条件等

- OS : ACOS-4 「XVP」3.1以上又は「XVP/PX」
これ以前のOSを御使用の場合は別途御相談下さい。
- PP等 : VIS及びRIQS (V1又はV2)がインストールされている事。

VISJOB自動運転システム(AVECS/VS)

R1.2

製造元 (有)Soft And Soul
tel: (03)3370-7051
fax: (03)3320-0950
e-mail:azian@softandsoul.co.jp

Avecsは、株式会社Imagicaシステムラント 及び
有限会社ソフト・アンド・ソウル の登録商標(申請中)です。
本書に記載された社名・商品名は各社の登録商標・商標です。